プラスチック成形加工学会 第25回 成形加工実践講座シリーズ（押出編）

情報 URL https://www.jspp.or.jp

優れたプラスチック成形加工の技術者・研究者となるためには，実際の加工技術に加え，多岐にわたる関連分野の知識習得とその技術的応用力が求められるようになってきています．成形加工実践講座シリーズは，プラスチック成形加工の技術・知識体系を，高分子材料，成形加工法，金型技術/CAEに分類し，毎年1トピックスずつ開講しています．今年度はその中の成形加工法に焦点を絞り，押出編を開催いたします．

本講座シリーズのターゲット層は主に，入社3～5年程度の技術者，あるいは研究テーマとして当該分野に取り組み始めた方々を想定しています．今回の講座は，押出成形について上流の原料供給から混練，下流の成形技術まで，押出成形ついて，基礎から最新技術まで学べる内容となっています．

多くの方々のご参加をお待ちしております．

[企画担当委員：尾原正俊（芝浦機械），田上秀一（福井大学）]

1．開催日：2027年1月14日(木)

2．開催方法

オンサイト，オンラインのハイブリッド開催

オンサイト：きゅりあん　5階　第3講習室

〒140-0011 東京都品川区東大井5-8-11

TEL：03-5479-4100

アクセス：JR京浜東北線・東急大井町線，りんかい線大井町駅徒歩約2分

オンライン：お申し込み後，参加方法をご案内します．

3．主　催：一般社団法人プラスチック成形加工学会

4．協　賛（予定）：化学工学会，型技術協会，強化プラスチック協会，高分子学会，自動車技術会，精密工学会，繊維学会，全日本プラスチック製品工業連合会，日本金型工業会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本ゴム協会，日本材料学会，日本接着学会，日本繊維機械学会，日本塑性加工学会，日本複合材料学会，日本プラスチック機械工業会，日本レオロジー学会，マテリアルライフ学会，SPE日本支部

5．定　員

① オンサイト　25名　② オンライン　100名（先着順，定員に達し次第締切）

6．参加費（税込み）

正会員・賛助会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

（賛助会員各社からご参加の方1名に限り，特典として参加費を5,000円とさせていただきます．詳しくは学会事務局までお問い合わせ下さい．）

7．参加申込締切：2026年12月28日(月)

8．申し込み・お問い合わせ先

プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事一覧からお申し込みください．

9．プログラム（表中の括弧内の時刻は質疑応答・名刺交換の時間です）

時　刻	内　容	講　師
10:00-11:30 (11:30-11:40)	押出機・混練機内の材料挙動と溶融混練 キーワード：材料輸送，溶融，混練スクリュ・エレメント，混練評価，機械学習	九州大学名誉教授 梶原　稔尚
11:40-12:40	昼休み	
12:40-13:30 (13:30-13:40)	粉体材料の混練技術 キーワード：粉体搬送技術，粉体のブロッキング，粉体付着防止，粉体の高搬送スクリュ構成，粉体のガス抜き，粉体フィラーのブレンド，リサイクル原料の高搬送	樹脂コンパウンドコンサルタント 大田　佳生
13:40-14:30 (14:30-14:40)	ポリエチレンフィルムの延伸性評価と成形技術 キーワード：ポリエチレン，延伸性評価，原料選定，逐次二軸延伸，フィルム成形	株式会社日本製鋼所 串崎　義幸
14:40-14:50	休憩	
14:50-15:40 (15:40-15:50)	繊維断面制御による高機能繊維の創出 キーワード：複合紡糸，繊維断面形成，構造設計，高機能繊維	東レ株式会社 増田　正人
15:50-16:40 (16:40-16:50)	押出機内の樹脂熱流動状態を予測するためのシミュレーション技術 キーワード：スクリュ流動解析（単軸/二軸），Tダイ流動解析，多層流動解析，有限要素法（2.5D/3D FEM），樹脂物性モデル，実験精度検証	株式会社HASL 依藤　大輔